

DAAD
日本

Deutscher Akademischer Austauschdienst
ドイツ学術交流会

ドイツの大学で
学ぶ

ご両親のための
質問と回答



ドイツの大学を 探すなら



My GUIDEでできること

- 2万以上のコースを検索
- 大学入学資格をその場でチェック
- 希望の大学に直接問合せ

ここからスタート!

myguide.de



Deutscher Akademischer Austauschdienst
ドイツ学術交流会

ドイツの大学で学ぶ

ご両親のための質問と回答

第5版

SPONSORED BY THE



ドイツ学術交流会とは？

ドイツ学術交流会（DAAD）は、ドイツの大学と学生団体とが共同で設置している機関です。特に学生や研究者の交流を促進することにより世界の学術協力を支援することを目的としています。

ドイツへの留学や生活に関する詳しい情報は、DAADのパンフレット、www.daad.de、及び世界60カ国以上に設けられたDAADの在外事務所、情報センター、情報ポイントのウェブサイトでご覧いただけます。



お母様、お父様へ

私たちは親として子供たちが最高のものを手に入れること、つまり、安心、人間的にもキャリア的にも成長する機会、前向きな経験、有意義な交流、生涯続く友情などを手に入れてほしいと願っているのではないのでしょうか。ドイツ留学はこのすべてをかなえてくれることでしょう。

お子さんと一緒にドイツ留学により開ける将来のチャンスに検討してくださいありがとうございます。私の子供はまだ小さいのですが、子供の留学について考えるとワクワクすると同時に、不安や心配も出てくることは十分に想像できます。このパンフレットは、世界中の親御さんからよく寄せられる質問にお答えするものです。

お子さんの留学先としてのドイツには多くの魅力があります。ドイツの大学は世界中で高い評価を得ており、授与される学位は国際的に認められています。このことはドイツが留学先として外国人学生から絶大な人気がある理由のひとつとなっています。現在、世界中から41.1万人以上の若者がドイツで学び、研究しています。また、ドイツの大学の国際性と多様性が年々高まっていることも喜ばしいことです。

お子さんがドイツ留学を決心されたのであれば、とてもうれしく思います。それはとても良い選択だと断言できるからです。

Dr. カイ・ジックス

ドイツ学術交流会事務総長



目次

- 6 海外留学のすすめ
- 9 ドイツ留学のメリット
- 10 必要なドイツ語力
- 13 ドイツの大学で学ぶための準備
- 14 大学の種類
- 17 学位課程の探し方
- 18 留学期間の長さ
- 21 留学費用
- 22 奨学金
- 24 ビザ・滞在許可
- 25 安心できる暮らし
- 28 ドイツでの医療
- 30 留学生に対するサポート
- 32 住むところ
- 33 旅行先としてのドイツ
- 34 その他の情報
- 36 ドイツの大学都市



海外留学のすすめ

外国で生活すると今まで気づかなかった**新たな視点**を得ることができます。様々なバックグラウンド、価値観、世界観を持つ人々と意見を交換することで思考の幅が広がります。

海外での経験は、生涯にわたって人間性を豊かにするものです。

留学先の国が遠くても近くても、外国を直接的に知るにより**視野を広げ**ることができます。

外国で生活することにより、自立し、自信を持つことができます。また、**外国語の上達**も、その言語が話されている国に住む方が早いことが多いです。さらに、いろいろな国の人々と**生涯にわたる友情**を築くことができます。

国際的な経験を積むことによりキャリアの可能性を広げることができます。

グローバル化が進んだ今日では、留学や海外での仕事の経験は、就職活動やキャリアを積んでいく上で**履歴書に書ける重要な要素**となります。また、研究や**仕事における人脈**を広げる良い機会にもなります。

日本の大学に在学中にドイツに1-2学期間留学したとしても必ずしも卒業が遅れるとは限りません。ドイツの大学の単位は**国際的に認められています**ので、留学中に取得した単位が日本の大学の単位として認められる場合もあります（在学中の大学に事前によく相談してください）。

海外への留学はお子さんの将来に向けての**有意義な投資**であると言えるでしょう。



安原 謙

日本の大学卒業後、DAADの奨学金を得てチュービンゲンのマックス・プランク研究所でロボット研究を行う。現在も日本企業でロボットの基礎研究に携わる。

専門はロボット工学ですが、元々ドイツ文化に興味がありました。

両親は留学には賛成してくれて、母親が留学中に訪ねてきてくれたことがありました。留学後、私がドイツに住み続けることを期待していたようですが、日本に戻ってきたので残念がっていました。

チュービンゲンは歴史や自然が豊かで治安も良好でした。ネッカー川や旧市街の街並みも美しく、川岸でよくビールを飲んだことや教会でのクラシック・コンサートに行ったことを覚えております。もちろん、ドイツの友達ができ、今でも最も大切な親友です。

娘にもドイツ留学を勧めましたが、今年からオーストラリアで留学を始めました。いずれの国であっても、留学は世界的視野や国際感覚を養うことができ、どんな職業についても活かすことができ、世界平和に貢献できる人材になれると考えております。





ドイツ留学のメリット

ドイツの大学は世界的に高く評価されています。ドイツの大学は進歩のための原動力であり、国際的に重要なイノベーションを生み出しています。

ドイツでは学術と研究が非常に重視されており、その伝統は何世紀にもわたって受け継がれています。

最初の大学は1386年にハイデルベルクに設立されました。現在ドイツの大学は非常に多様性に富んでいます。重点や方向性が異なる複数のタイプの大学があり、提供される勉学や研究の可能性は実に様々です。このように豊富な選択肢の中から自分の興味やニーズに合った学位課程がきっと見つかるでしょう。

ドイツは高品質の教育を受けるための条件が整っています。

ドイツの大学や研究機関は近代的で設備も整っています。国際化も重視されています。さらに、世界150カ国以上の5,400以上のパートナー機関との国際的な交流にも力を入れています。

ドイツの学生は大学から手厚いサポートを受け、未来の学者や研究者として尊重されます。外国人学生にとってドイツが非英語圏の留学先として第1位である理由はここにあるのかもしれませんが。

ドイツ語修得は大きな価値をもたらします。

ドイツ語は重要な学術言語であり、世界の主要言語でもあります。今日、英語ができることは当然とみなされますが、その他の外国語にも堪能であれば、キャリアのチャンスを大きく広げることができます。





必要なドイツ語力

どの国を訪れるにしても、その国の言葉をよく知っていると居心地よく生活することができます。理想的には渡独前に少しでもドイツ語を学んでおくのがよいでしょう。ドイツ語を学ぶには、ゲーテ・インスティトゥートや現在通っている大学などで行われている対面式の語学クラス、Deutsche WelleやDeutsche-Uni Onlineなどで行われているオンラインコースなど、様々な選択肢があります。

ドイツではいろいろなところでドイツ語を学べます。

ドイツの大学では学士や修士などの学位課程の勉学と並行してドイツ語コースを受講することができます。大学以外でも、ゲーテ・インスティトゥート、市民大学 (Volkshochschule)、民間の語学学校などでドイツ語を学ぶことができます。

ドイツ語が完璧でなくてももちろんドイツの大学に留学することができます。

求められるドイツ語力はどの学位課程に留学するかによって大きく異なります。

- **インターナショナル・ディグリー・プログラム**では、授業は通常英語で行われるため、特に優れた英語力が求められます。現在ドイツの大学では、約1,700の英語による学位課程が提供されています。
- **ドイツ語で授業が行われる学位課程**に出願するには一定のドイツ語能力の証明が必要です。これは、例えばTestDaFなどの標準的なドイツ語テストで証明することができます。



Dr. 佐藤プリンツ・マヌエラ

DAADドイツ語講師として慶應義塾大学で教鞭をとる一方、DAAD東京事務所にも勤務。
(DAADから派遣されるDAADドイツ語講師は470人以上にのぼり、110カ国以上の国の大学で外国語としてのドイツ語を教えている。)

対話を通じて人と人とのつながり、新たな視点を見つけてほしいと願っています。

この点において語学力は中心的な役割を果たします。そのため、学生が語学的にも内容的にもしっかり準備できるよういつも心がけています。

また、ドイツ留学についてアドバイスする際には、ドイツの大学には幅広いプログラムが用意されており、誰もが自分に合った勉強ができることを強調しています。そのためには、学生自身が自分の興味や強みを認識できるようサポートすることが重要になります。

ドイツ語講師として、ドイツに留学した学生の語学力の上達ぶりを実感しています。しかしそれだけではありません。ドイツ留学の経験をとってもポジティブに評価する学生が多いのは、専門分野の知識を得られたからだけではなく、異文化体験によって自分がどれだけ成長したかを実感しているからです。想像以上の成果が得られた!と感じている人も少なくありません。学生が「またドイツに留学したい」と言ってくれたり、それを聞いて他の学生もドイツ留学に興味をもってくれたりすると、とてもうれしく思います。





ドイツの大学で 学ぶための準備

ドイツの大学の学位課程に入るための条件を満たせるかどうか、不安になる方もいらっしゃるでしょう。ドイツの大学は入学希望者の留学準備を支援しています。

ドイツの大学で学ぶための準備を目的とした数多くのコースが設けられています。

ドイツの大学での勉強でどのようなことが求められるかを知るには、まず**サマーコース**などに参加するとよいでしょう。大学生活がどのような感じなのかも体験することができます。多くの場合6月から9月にかけて語学コースやさまざまな分野の短期コースがドイツ国内の大学で開講されています（→ www.summerschools.de）。

また、多くの大学が、**入学を希望する外国人学生のための特別プログラム**として大学入学準備課程や準備コースを設けています（それぞれ参加条件が決められています）。多くの場合、学位課程に入学するために必要な語学や専攻に関する勉強を行うだけでなく、大学の様々な制度や勉強方法についても学べます。

学力判断に役立つ評価テストもあります。

ドイツの大学の学位課程で学ぶために必要な一般知識や科目別の知識が備わっているかどうかを知るための**TestAS**（→ www.testas.de/en）というテストもあります。





大学の種類

ドイツには公的に認可された大学が約420校あります。ベルリン、ハンブルグ、ミュンヘン、ケルンといった大都市だけでなくドイツ国内の180の都市に大学が置かれています（36ページの地図参照）。

大学は次の3つの種類に大きく分けられます。

- 総合大学（学術・理論志向）
- 応用科学大学（実践志向）
- 芸術・映画・音楽大学（芸術系）の3種類です。

大部分の大学は公的資金により運営されています。

ドイツでは全学生の90%以上が国立の大学に通っています。約120校ある私立大学とは異なり、多くの場合授業料はかかりません（例外はあります）。

どの大学も同様に高品質の教育を提供しています。

自分に合った大学を探すには、分野や特徴から大学を検索できる **CHE University Ranking** (→ www.universityranking.de) が役立つでしょう。また、**留学フェア**を訪れてドイツの大学やDAADから情報収集するのもお勧めです。

現在在籍している日本の大学に、ドイツの大学との**交換留学プログラム**が用意されている場合もあります。このようなプログラムですと、多くの場合、留学計画や準備はそれほど複雑ではありません。



留学から キャリアを 目指せる国 ドイツ

ドイツの大学は国際的に評価が高く、幅広いコースが用意されています。どんな大学があるか見てみましょう。

[study-in-germany.de](https://www.study-in-germany.de)



#HelloGermany



Study in
Germany
Land of Ideas



学位課程の探し方

学士や修士などの学位課程で何を専攻するかは、ご本人のニーズや興味によって決まります。これも多くの選択肢の中から選ぶことができます。

ドイツの大学には学士から博士まであらゆる学位課程が提供されています。

例えば、以下のような場合が挙げられます。

- 学士課程の1年生として大学に入学する。
- 日本で現在在籍している学位課程の一環として海外での経験を積む。
- 学士号取得後、大学院（修士課程）に入学する。
- 博士号を取得する。

多岐にわたる選択肢がありますので、専攻分野や興味のあるテーマに合わせて選ぶことができます。

ドイツの大学には約21,000の魅力的な学位課程が提供されており、そのうちの約半数は修士レベルです。また、主に英語で学べる課程も約1,800もあります。

フルタイムの学位課程だけでなく、パートタイムで学べる学位課程もあります。大学での勉強とパートナー企業での職業訓練や職場体験を組み合わせたデュアル・スタディ・プログラムという興味深い課程もあります。

自分に合った学位課程を探すには、→ www.myguide.de が役立ちます。また、DAAD東京事務所に相談することもできます。



留学期間の長さ

ドイツに留学することが重大な意味を持つように思われるかもしれませんが、長期の留学が本当に正しい選択なのかどうか不安になることもあるでしょう。

しかし、ドイツ留学は必ずしも長期である必要はありません。

短期間のドイツ留学であっても、日本の大学での勉学にとって大いにプラスになります。数ヶ月や数週間の留学であっても非常に良い経験になりますし、履歴書にも記載できます。

ドイツの大学は、**語学コースや短期コース**、大学間の提携による**交換留学プログラム**などの短期留学も歓迎しています。このようなプログラムでしたら数ヶ月間のドイツ留学をすることができます。短期の**インターンシップ**に参加するのも良いかもしれません。

オンライン学習も興味深い選択肢のひとつです。

最近では、**オンラインコースやオンラインで学べる学位課程**を提供する大学が増えています。オンラインであればどこに住んでいても、バーチャルではありますがドイツの大学で学び、大学文化を味わい、世界中の学生と交流することができます。



Dr. ニノ・アンターゼ

ジョージアのトビリシにあるDAADインフォメーションセンターでドイツ留学に関するあらゆる相談に対応。

新しい可能性を発見する若者を見ていると、とてもうれしい気持ちになります。

ドイツ留学や奨学金について知りたいと、インフォメーションセンターを訪れる大学生、特に高校生が増えています。親御さんが一緒にいらっしゃることも少なくありません。留学相談では、興味のある分野や将来の職業について学生さんから希望を聞きます。相談の後、将来の具体的なキャリアパスに向けてどう進めばいいか分かりました、と言ってもらえると嬉しく思います。

ほとんどの親御さんは、安定した平和な国であるドイツで勉強したいというお子さんの希望を後押ししています。ドイツ留学によりすばらしいキャリアチャンスを得られることをご存じだからです。以前留学相談をした学生さんが私どもを訪ねてきてくれることがよくありますが、自立して広い視野を持って活躍している彼らを見ると、とてもやりがいを感じます。





留学費用

国立大学では学士課程および多くの修士課程の授業料は無料または低額です。一方、私立大学の授業料は比較的高くなっています。

授業料が無料でも、すべての学生は「学期共済費」を支払う必要があります。

学期共済費の金額は大学によって異なりますが、通常は1学期（＝半年）あたり150～400ユーロ程度です。ほとんどの場合、これには Semester・チケットの料金が含まれています。このチケットがあれば、学生はその大学がある地域の公共交通機関を無料で利用することができます。

ドイツの生活費はEUのほぼ平均です。

一般的に、生活費は大都市よりも小都市の方が低いです。ドイツの大学生の生活費は1カ月あたり約870ユーロです。

留学生は滞在中の学費、生活費、帰国費用等が担保されていることを示すために滞在費用の証明が必要です。その額は1年間あたり10,332ユーロです。滞在費用の証明の方法についてはドイツ連邦共和国大使館・総領事館で確認できます。

留学生がドイツで働くことが許される範囲は限られています。アルバイトでお小遣いを増やすことはできますが、アルバイトで学業と生活費をまかなうことはほぼ不可能です。





奨学金

ドイツの大学へ短期および長期留学するための奨学金にはさまざまなものがあります。

留学生向けの奨学金は多くの機関で提供されています。

DAAD奨学金についてはDAAD東京事務所にご相談ください。

DAAD奨学金には、語学コースや短期コース、インターンシップ、勉学や研究のためのドイツ滞在など、さまざまな目的や期間の留学のためのものがあります。

DAAD奨学金データベース (→ www.funding-guide.de) は、どのような奨学金があるかを探すのに便利なツールです。このデータベースではDAAD奨学金だけでなく、ドイツの他の助成機関が提供する多くの助成金や奨学金も掲載されています。

ただし、学位課程卒業までをカバーする奨学金を提供しているドイツの助成期間はあまりありません。また、学部新入生に対する奨学金もほとんどありません。

奨学金プログラムにおいてDAADは**障害や慢性疾患を持つ学生**のドイツの大学への留学を財政的に支援しています。

大学も独自の奨学金を提供しています。

例えば、ドイツの310の大学では、**Deutschlandstipendium**という留学生も申請可能な奨学金を提供しています。留学希望の大学に、どのような奨学金制度があるかを問い合わせると良いでしょう。

日本の奨学金は、日本学生支援機構の海外留学奨学金検索サイトで探すことができます。



寺田 恵

福岡出身。フンボルト大学ベルリンにてドイツ語学 (Germanistische Linguistik) 学部課程 (B.A.) 修了後、同大学院言語学 (Linguistik) 修士課程 (M.A.) 在籍中。音声学研究室にて研究アシスタント、並びにDAADのSTIBET奨学金受給。

国際的な環境で個人的にも学術的にも成長するチャンス

進学先のベルリンでは、ドイツ語の母語話者をはじめ、ドイツ語を学習している様々な国の人と関わる機会があります。国際的な環境で文化の違いに戸惑うこともたくさんありますが、そのおかげで日々異文化交流についての理解を深めています。専攻の言語学では、第二言語習得論の研究手法を学び、ドイツ語学習者としての個人的な経験を学術的なレベルに還元できるよう尽力しています。

ドイツで外国人・非母語話者というマイノリティーになる経験をしているからこそ、人として学ぶこともたくさんあります。多様性が重視される社会になりつつある今日、様々な移民・言語背景を持つ人々の暮らすドイツでの生活を通して得られるものも多いです。

ドイツと関わりのない環境の出身ということもあり、渡独するという決断に両親も最初は驚き心配していましたが、最初から今に至るまで、様々なサポートをしてくれています。ドイツ進学に理解を示し、私の夢を手助けしてくれたことに最大限感謝しています。





ビザ・滞在許可

ビザが必要かどうかは、出身国とドイツでの滞在期間によって異なります。

EU加盟国、アイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェー、スイスの国籍をお持ちの方は、入国時にビザを取得する必要はなく、有効な身分証明書があれば大丈夫です。

その他の国籍の方がドイツに**90日より長く**滞在する場合はビザが必要です。ビザは入国前に申請して取得しておく必要があります。

例外として、オーストラリア、カナダ、英国、イスラエル、日本、ニュージーランド、韓国、米国の国籍の方はビザなしでドイツに入国できますが、入国後現地で速やかに滞在許可を申請しなければなりません。アンドラ、ブラジル、エルサルバドル、ホンジュラス、モナコ、サンマリノの国籍を持つ方で、**ドイツで就労しない**場合も同様です。

ドイツ滞在が**90日以内**の場合には特別な規則が適用されます。

ビザや滞在許可については、**ドイツ連邦共和国大使館・総領事館**のウェブサイトの詳細及び最新情報を必ず確認し、疑問点は直接ご相談ください。



安心できる暮らし

ドイツは**国際的でオープンな国**であり、移住者は人口の16%以上にのぼります。

自由、尊敬、寛容は、ドイツの民主主義の重要な柱です。

社会のあらゆる分野、特にドイツの大学では、**多様性と機会均等**が重要な役割を果たしています。さらに、**気候保護と持続可能性**は、社会における主要なテーマとなっています。

ドイツは国際的に見ても安心して暮らせる国です。

過度に犯罪を心配する必要もなく、都市部でも地方でも、特別な安全対策をとらなくても自由に行動できます。

警察も信頼でき安心して相談できます。

ドイツ国内のどの電話からでも、**110番**に電話をかければ無料で警察に連絡できます。

ドイツには世界のほとんどの国の大使館や領事館がありますので、緊急時には現地で**自国の職員からサポート**を受けることができます。また、身の回りの安全について不安がある場合は、大学の留学生課に相談することができます。



レ・ティ・ハイ・ツォン

ベトナム出身、1990年代初めにベルリンに留学。
現在はホーチミン市のドイツ商工会議所の副所長を
務める。二人の子供もドイツ留学中。

夫と共にドイツでの刺激的な留学生生活を 懐かしく思い出します。

ドイツ留学で忘れられない経験をたくさんしたことを夫とよく話します。私たちは親として、子供たちを支援し、彼らの安全と幸福を心から願っています。ドイツ留学がキャリアの可能性を大きく広げることは私たち自身が体験しました。だからこそ子供が二人とも同じ道を歩んでいることをとてもうれしく思っています。

海外留学は大きな冒険であり、最初は大きなカルチャーショックを受けました。しかし今の若い人たちはメディアのおかげで外国文化の特徴をよく知っています。娘のクイン・アインも、ドイツで暮らし始めたときにそれほど大きな驚きはなかったようです。

この30年の間に多くのことが簡単にできるようになりました。昔は親に連絡するにも郵便しかなく、返事が来るまで何週間もかかりました。今では簡単に連絡を取ることができます。



グエン・レ・クイン・アイン

レ・ティ・ハイ・ツォンさんの娘であり、現在、ハンブルグ大学の大学準備課程で学士課程進学の準備中。ハンブルグ大学では経営学を専攻する予定。

私にとって大学準備課程は最初の一步として 完璧です。

授業はリラックスした雰囲気の中で丁寧に行われ、とても気に入っています。国際色豊かな学生は皆、お互いから新しいことを学ぶことに前向きです。多くの素敵な人たちと知り合い、すぐに友達ができました。

そして、とても多くのことを学びました。例えば、授業に積極的に参加することや、多くの異なる意見にどうやって対応するか、などです。先生方は私たちの考えを真剣に受け止め、とても理解してくださいます。知識を教えるだけでなく、ドイツでの日常生活についてもアドバイスしてくれます。

ここでは努力すれば多くのことが達成できる、一生懸命やれば報われる、と感じられるため、やる気が出ます。

ハンブルグでの生活ではいつも周囲の応援に支えられています。学生寮に住んでいるのですが、ウェルカムチューターや寮の仲間たちが温かく迎えてくれました。みんながとても親切にしてくれて、すばらしい留学生生活をスタートすることができました。





ドイツでの医療

充実した医療インフラと優秀な医師のおかげで、ドイツの医療制度は世界でもトップクラスです。医療が必要になった場合、ドイツではどこよりも優れた医療を受けることができます。

ドイツに留学するすべての学生は、健康保険に加入する必要があります。

ドイツ渡航前に、**保険**について確認しておくことが重要です。現在加入している保険が欧州健康保険カード (EHIC) など、ドイツでの医療をカバーしているかもしれません。

ドイツで有効な健康保険に加入していない人は、ドイツで保険に加入する必要があります。大学生は**月々100ユーロ**程度の保険料で法定健康保険に加入することができます。保険についても大学の留学生課に相談することができます。

被保険者はドイツで無料で医療を受けることができます。

緊急の場合には、救急医療や緊急入院も可能です。救急車は**112**に電話 (通話無料) して呼ぶことができます。

ドイツでは薬は**薬局**でしか手に入りません。他の国では、処方箋がなくても抗生物質などを店頭で購入できることがありますが、ドイツでは、医療従事者が書いた処方箋を提示しなければ薬を手に入れることはできません。





留学生に対するサポート

各大学には**留学生課**(International Office / Akademisches Auslandsamt)があります。留学の準備を具体的に始めるとき、留学生課が第1の相談先になります。また、ドイツ到着後も、必要な情報をここで入手することができます。

渡独前も到着後も、準備や計画についてサポートを受けることができます。

先輩学生が新入生の相談相手となってサポートする**メンター・プログラム**(またはバディ・プログラム)を設けている大学もあります。

Studierendenwerk (学生互助会)も学生に重要なサービスを提供しています。大学によっては、留学生がドイツでの留学生生活をスムーズにスタートできるよう、健康保険、住む部屋、食事券などが含まれたサービスパッケージを提供しているところもあります。

学生代表や学内の学生グループが新入生向けのイベントを開催しています。

また、コースや専攻に関する質問には各学部や学科の教員がいつでも対応してくれます。

学生にはある程度の自立性が求められます。

例えば、大学の勉強は自分で**責任**をもって進めていく覚悟が必要です。数多くのサポートが提供されていますので、何か困ったときには、自分から積極的にアドバイスを求めてサポートを活用してください。



パスカル・アヒアフル

トーゴ共和国のロメ出身。ザールブリュッケンにあるザールランド大学でビジネス情報学を専攻。留学生センター (ZIS) やザールランド・アフリカ学生協会での取り組みが評価され、2020年にDAADから「留学生の優れた業績に対する賞」を受賞しました。

すべての留学生がサポートを受けたいと思っています。私たちは喜んで手助けします。

留学生センターでは、世界各国の留学生がザールブリュッケンでの生活に慣れるようサポートしています。バディプログラムでは、先輩学生と引き合わせて、日常生活での様々な疑問や困りごとに対処できるようサポートしています。特に最初のうちは、頼れる人がいることが大切です。有益なアドバイスを受けられると時間も節約でき、イライラも軽減できます。

私自身の経験から、初めての留学生活がどんなに大変かがよくわかります。初めての土地で快適に過ごすには、早く知り合いを作ることが大切です。だからこそ私たちは定期的な飲み会などを企画し、学生同士が会おうきっかけを作っています。

この活動はとても楽しいです。私たちの活動によって多くの留学生の生活が快適になり、気分転換や楽しみにもなっているのであれば、とても幸せに感じます。





住むところ

ドイツでは学生は学生寮か民間のアパートなどに住んでいます。

他の多くの国とは異なり、大学から学生に学生寮の部屋が自動的に割り当てられることはありません。

ドイツでは中央キャンパスを中心にして大学の施設が建てられていることがほとんどないため、大学の敷地内に学生寮が設けられていることはほとんどありません。

しかし、**学生寮**はどの大学都市にもあります。学生寮が一番安く住めるだけでなく、他の学生と出会い、すぐに友達になるには最適な環境です。学生寮はDAADの学生寮データベースで検索できます。

→ www.daad.de/accommodationfinder

民間のアパートなどに住むという選択肢もあります。家具無しや家具付きの部屋などさまざまなタイプのものがあります。

WG (ヴェーゲー) と呼ばれるフラットシェアも人気です。

WGとは、1つの住戸に複数の人が一緒に住んで家賃を分担するものです。各人は自分の部屋がありますが、台所やバスルームは共同で使います。**WG**の利点としては、比較的安価であることが挙げられます。また、他のドイツ人とすぐに知り合うことができ、ドイツ語の勉強にもなります。

部屋探しにおいても、大学の留学生課から役立つ情報を入手できます。



旅行先としてのドイツ

留学中のお子さんに会いに来て、ぜひドイツを旅行してみてください。

ドイツには美しい風景があります。

北海やバルト海及びその島々には美しいビーチが広がっています。南に行くと**アルプス**でスキーやハイキングを楽しめます。また、原野や湿原、山地、絵のように美しい川や谷などもあります。

建築にも見どころが多数あります。

ハーフトンバーの家、中世のお城、ロマネスク様式やゴシック様式の教会、19世紀のヴィラ、そしてもちろん超近代的な建物もあります。ベルリン、ハンブルグ、ミュンヘン、ケルンなどの**大都市**だけでなく、小都市でも**多くの文化的な発見や体験**をすることができます。

一年を通していろいろな地域でお祭りが行われています。

ラインラント地方のカーニバル、プファルツ地方のワインフェスティバル、世界的に有名なミュンヘンのオクトーバーフェストなどがあります。

ドイツの**料理**も多種多様です。地方の伝統的な料理、様々な民族料理、星付きレストランの料理などを楽しむことができます。

交通網も非常によく整備されており、迅速かつ快適に旅することができます。

ドイツは地理的に**ヨーロッパの中心**に位置しているため、他のヨーロッパ諸国に旅行するにも最適です。ぜひ、ドイツにいらして旅を楽しんでください。



その他の情報

ドイツの大学への留学の準備をする際には、自分自身で相談してサポートを受けることをお勧めします。以下のところに相談してみましょう。

- DAAD東京事務所 (www.daad.jp)
(各国のDAAD拠点は→ www.daad.de/local 参照)
- DAADから日本の大学に派遣されているドイツ語講師、大学教員
- ゲーテ・インスティトゥート (ドイツ語学習)
- ドイツ連邦共和国大使館・総領事館 (ビザなど)

ドイツのボンにあるDAAD本部でもアドバイスを受けることができます。どうぞお気軽にお問い合わせください

→ www.daad.de/contactform

ドイツの大学への留学

- www.daad.jp/ja/study-in-germany/
- www.daad.de/deutschland
- www.daad.de/publications
- www.study-in-germany.de

大学の課程

- www.myguide.de
- www.daad.de/international-programmes
- www.daad.de/study-programmes
- www.universityranking.de
- www.studienwahl.de

ビザ関連

- <https://japan.diplo.de>

奨学金

- <https://daad.jp/scholarships>
- www.funding-guide.de
- www.deutschlandstipendium.de

ドイツ語学習

- www.summerschools.de
- www.goethe.de
- www.deutsch-uni.com
- www.dw.de
- www.testdaf.de

学カテスト(TestAS)

- www.testas.de/en

各国で開催されるドイツ留学フェア

- www.study-in-germany.de/events

オンライン講座、オンライン学位課程

- www.daad.de/international-programmes
- www.hochschulkompass.de (distance learningを選択)
- www.coursera.org

学生寮検索

- www.daad.de/accommodationfinder

ドイツの大学都市



発行者

ドイツ学術交流会 (DAAD)

Deutscher Akademischer Austauschdienst

German Academic Exchange Service

Kennedyallee 50, D – 53175 Bonn

Tel.: +49 228 882-0, postmaster@daad.de

www.daad.de



執行委員会代表権者:

DAAD会長 Prof. Dr. ジョイブラート・ムカジー

登記載判所 ボン、登記番号 VR 2107、付加価値税ID: DE122276332

ドイツ放送州間協定第55条第2項 (§ 55 Abs. 2 RStV) に関する
責任者: Dr. カイ・ジックス

Department K23 - Information on Studying in Germany

プロジェクトコーディネータ

エスター・キルク、ケルスティン・ノルデン、DAAD

独語編集

Dr. ダグマー・ギースベルク (ボン)

日本語版担当

DAAD東京事務所 (東京)

デザイン

Atelier Hauer+Dörfler (ベルリン)

日本語版印刷

プリンテックス株式会社 (東京)

印刷部数: 1,000部 2022年6月

© DAAD

写真クレジット

Jan von Allwoerden/DAAD (カバー、15ページ)、Shutterstock (4ページ)、
Sebastian Legge/DAAD (3ページ)、franz12/Shutterstock (8ページ)、
Andreas Heddergott/TU Muenchen (11ページ)、Flamingo Images/
Shutterstock (12ページ)、OL.EG/DAAD (19ページ)、Jacob Lund/
Shutterstock (20ページ)、www.chuphinhsanpham.vn (26ページ)、
Stock-Asso/Shutterstock (29ページ)、
その他の写真は個人蔵 (7、23、27、31ページ)

このパンフレットはドイツ語、英語、その他の言語で発行されています。

また、このパンフレットはドイツ外務省からの拠出金により発行されています。

Sponsored by



Federal Foreign Office



@DAADTokyo



@daad.japan



DAAD Japan